



平成 30 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 西 華 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 薦 田 和 隆
(コード番号 8061 東証第1部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
管理本部長 山 下 真 佐 明
(TEL 03-5221-7101)

特別損失および特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）におきまして、下記のとおり、特別損失および特別利益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 固定資産の減損損失（連結）

一部の国内子会社において、収益性の低下により「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく減損の兆候が認められたため、平成 30 年 3 月期通期の連結決算において、当該連結子会社が保有する固定資産に係る帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額について固定資産減損損失 411 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

(2) 子会社株式の評価損および貸倒引当金繰入額（個別）

前項の背景を踏まえ、当社が保有する当該連結子会社の株式の実質価額が著しく低下することとなったため、平成 30 年 3 月期通期の個別決算において、関係会社株式評価損 261 百万円を特別損失に計上するとともに、当該連結子会社に対する貸付金等債権のうち回収不能見込額について貸倒引当金繰入額 447 百万円を特別損失に計上する見込みとなりました。

なお、これらの特別損失は、個別財務諸表のみで計上され連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

2. 特別利益の計上

(1) 投資有価証券の売却益（連結・個別）

当社は、期中に経済合理性や資本効率の観点から政策保有株式の継続保有について検討を行い、保有する政策保有株式の一部を売却し、投資有価証券売却益を特別利益に計上することとなりました。

投資有価証券売却益のうち政策保有株式に係る売却益の金額は、平成30年3月期第4四半期の連結決算および個別決算において827百万円、平成30年3月期通期の連結決算および個別決算において850百万円を計上する見込みとなりました。

3. 今後の見通し

平成30年2月9日に修正公表いたしました平成30年3月期通期の連結業績予想および個別業績予想につきましては、現時点では変更せず、据え置くことといたします。

今後、修正すべきと判断した場合は、できる限り早期に開示いたします。

以 上